



「来年のカレンダー・手帳もったいない運動 2022」を実施します

長野県では循環型社会を形成するために、リデュース（ごみの減量）・リユース（再使用）・リサイクル（再生利用）・リプレイス（素材の転換）の4Rの取組を進めています。

その具体的な活動として、豊かな環境づくり松本地域会議では一般社団法人長野県環境保全協会中信支部(事務局：キッセイ薬品工業㈱)と協力し、職場や家庭で不要な令和4年(2022年)版のカレンダーと手帳を回収し、必要な皆さんに配布します。

- 1 対象物品** 令和4年(2022年)版のカレンダー
令和4年(2022年)版の手帳(日付入り手帳、家計簿等)
- 2 回収** ○期間 **12月13日(月)から12月23日(木)まで**
○場所 県松本合同庁舎 玄関ロビー内の「もったいない回収箱」
- 3 配布** ○期日 **12月28日(火)午前11時から午後1時頃まで**
○場所 **アルピコプラザ6F(松本市深志1丁目2-30)**
○その他 当日は、会場の混雑を避けるため朝10時からアルピコプラザ6Fで整理券を配布します。

長野県では、循環型社会を進めていくため、資源の効率的な利用や廃棄物の減量、適正処理に関する長野県廃棄物処理計画(第5期)を策定しました。

この計画では、近年課題となっている食品ロスの削減や2050ゼロカーボンに向けた取組を進めるため、長野県食品ロス削減推進計画及び長野県ごみ処理広域化・集約化計画もあわせて策定しています。

長野県のふるき良き歴史や恵み、豊かな環境をはぐくみ、未来へつないでいくため、「もったいない」のこころを日々意識、行動していきましょう。

「つくる責任 つかう責任」を意識して循環型社会を実現 ～信州らしい生活様式へ～

【豊かな環境づくり松本地域会議について】

自然と人とが共生し、環境への負荷の少ない持続的に発展することができる郷土を築くために、住民・事業者・行政が互いに連携し、住民総参加による環境保全活動に取り組む推進母体として活動しています。

信州版「新たな日常のすゝめ」



新型コロナウイルスの感染を防止するための行動を自ら考え実践しましょう

豊かな環境づくり松本地域会議

事務局：松本地域振興局環境・廃棄物対策課内

(課長) 臼田 浩秀 (担当) 小松 美貴江

電話：0263-40-1941 (直通)

0263-47-7800 (代表) 内線 2377

ファクシミリ：0263-47-8122